

人の交流あってこそ 地域の魅力がわかる



あふみ舎
宇留野 元徳さん (元浜町)

「少年の頃は、風景を見るのが好きだった」という宇留野元徳（うのげんとく）さん。長浜の飾らない暮らしの魅力発信しようと、昨年7月に市民有志とともに「長浜生活文化研究所」を設立し、事務局長を務めます。

愛知県豊田市出身で大学卒業後、福岡県のまちづくりコンサルティング会社に就職し、全国各地域でまちづくりの支援をしていましたが、「自分の住んでいる地域をよくできないのに他の地域をよくできるのか」という自身のコンサルティング姿勢に疑問を持ち始めていました。ちょうどその頃、雑誌作りの支援で滋賀を訪れ、長浜に入ったことで転機が訪れます。

長浜地域の人たちと座談会をしたとき、「自分の地域をよくしたい、若者が

住みたいまちをつくりたい」と、本業の傍らライフワークとしてまちづくりに取り組むその姿勢に強く惹かれました。その時、「美しい琵琶湖のある地で、地域をよくする活動に携わっていききたい」と、仕事を辞めて2013年夏に大通寺の門前町に移り住むことを一大決心。空き町家を改修して、職人が手がける生活雑貨店を営む傍ら、暮らしにまつわるワークショップなどを行う拠点として「あふみ舎」を開業しました。

移住後は、あふみ舎の運営のほか、自身のスキルを活かしたデザインの仕事を手がけたり、地域の若者とともに、地域で楽しく暮らせるまちを目指す活動に参加したりと生活も充実してきたそうです。

「地域の魅力はこの地域にもある

し遜色がないと思います。しかし、その魅力は、そこでたくさんの人と交流しながら深めることでわかるものだと思います。長浜生活文化研究所の活動など、そのとき出会った人との交流を深めながら地域の魅力を探究できる…その環境が長浜にはたくさんあります」と、ここでの暮らしにとっても満足しているようです。

「まだまだ長浜のことを知らないのでもっと各集落などに出向き、地域の魅力を自分なりに発見していきたいですね」と意欲的です。

長浜生活文化研究所ホームページ
「長浜暮らしノート」
<http://naga-labo.org/>

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



稲やがで優しい奏くん 甘え上手な萇ちゃん
毎日可愛い笑顔を沢山みせてくれて
ありがとう!

(平方町)

日比野
奏ちゃん (平成21年4月生まれ) (右)
萇ちゃん (平成24年5月生まれ) (左)

山田
碧生ちゃん (平成26年4月生まれ)
(平方町)



碧生くん 1歳のお誕生日おめでとう!
元気に大きくなってくれてババママ本当に幸
せだよ♡ありがとう♡ あおちゃん♪大スキ

| | | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------|----------------|
| まちな 人口 | 平成27年3月1日現在 | 人口 121,709人 | 男 59,496人 | 女 62,213人 | 世帯数 44,535世帯 |
| | 平成27年2月中の異動 | 転入 210人 | 転出 219人 | 出生 71人 | 死亡 118人 婚姻 27件 |

「広報ながはま」は、各自治会を通してお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。